

参議院学校模擬投票特集 42号

2010年9月8日 芝浦工大柏中学高等学校社会科

～ 中一 80%、中二 87%、中三 43%、高一 74%、高二 58%、高三 50% ～
投票率 65.9%、自民 1位 29%(高校で2位)

みんなの党、大躍進、改選議席で第三党

昨年8月の政権交替の熱気は、この一年で大きく冷めてしまったようだ。7月の参議院選挙の結果、民主党は大きく議席を失った。比例区は16議席で第1党だったものの選挙区28と、自民党39議席に大差をつけられた。原因は一人区での大敗である。この結果、民主党当選は44議席と予想を大きく下回って、参院で10議席を減らして106議席。連立を組む国民新党とあわせても110議席と、過半数の121を割ってしまった。一方、自民党当選が51議席、参院で84議席となった。みんなの党が10議席獲得して11議席、公明党の19議席などとあわせて野党議席数が132議席となった。

民主党は、衆議院でも連立で312議席、480議席の3分の2以下。「ねじれ国会」なので、野党の協力なしでは法案を一つも通せない現状となった。この中で、菅内閣の支持率は、発足直後の60%台から急落していた。ところが、代表選を前にして人柄への好感からか、50%台を回復している。代表選の結果、このまま総理続投ができるかが問われる。

中高生の感想から

- 高三男)最近政治家は世論に流され、社会が(特にメディアが)反応を見せてから、その反応をみて受動的に行っているような気がする。
- 高二男)最初はどの党に入れようか迷ったけど、最終的に決められたのでよかった。
- 高二女)お金で動くのはやめてほしい。税金の使い道を使用後と前でもっとオープンに公表してほしい。
- 高二女)今の未成年が将来ちゃんと年金をもらえるようにしっかり管理してください。
- 高一女)今までは世間の意見などを聞いて善し悪しを判断したけれど、自分でしっかりその政党の政策などを見て理解し、自分で決めるのは大切だなと思った。
- 高一男)どの政党が良いのかすごく考えることができて、選挙は思ったよりも大変で、責任があるなと思った。
- 中三男)もっと新聞を読まなければいけないと思った。
- 中二女)自民党は企業の味方だし、共産党は理想ばかり語って現実味がないし、社民党も微妙だし。ということで、消去法で民主党。
- 中二男)自分も政治を決める一人になれると思った。
- 中一男子)はじめてやってみて選挙は、自分の気持ちをうったえるような物のように感じた。

政党	未成年「模擬」参議院選挙2010開票結果											投票率
	民主党	自民党	公明党	共産党	国民新党	新党改革	社民党	たちあがれ日本	みんなの党	幸福実現党	日本創新党	
中学	80	99	16	19	7	8	33	14	52	9	0	72.3%
(得票率)	23.7%	29.4%	4.7%	5.6%	2.1%	2.4%	9.8%	4.2%	15.4%	2.7%	0.0%	
高校	153	143	18	22	12	19	28	20	91	2	2	62.3%
(得票率)	30.0%	28.0%	3.5%	4.3%	2.4%	3.7%	5.5%	3.9%	17.8%	0.4%	0.4%	
芝柏計	326	401	27	57	40	37	12	1	5	34	5	65.9%
(得票率)	34.5%	42.4%	2.9%	6.0%	4.2%	3.9%	1.3%	0.1%	0.5%	3.6%	0.5%	
模擬選挙計	26.9%	19.9%	5.0%	6.2%	2.6%	4.1%	6.7%	5.1%	15.4%	4.1%	1.0%	
全国計	31.6%	24.1%	13.1%	6.1%	1.7%	2.0%	3.8%	2.1%	13.6%	0.4%	0.8%	57.9%

14日、民主党代表選挙へ

菅直人氏の任期満了に伴う民主党代表選が9月14日に投票を迎える。1日に告示され、菅氏と小沢一郎氏の一騎打ちとなった。8年ぶりに約34万人の党員・サポーターによる投票が実施される。

2日の公開討論会(日本記者クラブ主催)では、以下のことを中心として討論が行われた。

政治とカネ

菅氏は、政治とカネの問題について「クリーンでオープンな民主党をつくっていきたい。代表、首相になりたいなら、小沢氏はしっかりした説明が必要だ」とけん制した。小沢氏は「1年有余にわたって強制捜査を受け、私も苦しんだが、(自身は不起訴で)不正はないと明らかになった」と強調した。

普天間問題

小沢氏が1日の共同記者会見で、普天間問題の新たな解決案があるような発言をしたことに対して、記者から追及された。菅氏が「知恵があるなら一部でも披瀝(ひれき)してほしい」と述べたのに対して、小沢氏は「今、具体的にこうするという案を持っているわけではない」と述べた。

予算編成

小沢氏は「(省庁の所管別に)一律10%カットの方法は、自民党政権下での旧態依然とした手法と同じ。民主党が国民に約束した方法と違う」と菅氏を批判。これに、菅氏は「この1年は政治主導で試行錯誤を行ってきた。個々のプロセスの段階で評価するのは『木をみて森を見ない』ということだ」と反論した。

円高進行

急激な円高進行への対応に関し、小沢氏は日本単独でも円売り・ドル買いの為替介入に踏み切る必要性を訴えた。一方で、菅氏は「先月30日に日銀もさらなる資金供給を決め、政府も追加経済対策を決めて実行に移す段階になっている」と強調した。

消費税増税

消費税を含む税制抜本改革について、菅氏は「ある程度(税)負担をしても将来、老後を安心して暮らせる社会をつくるのが国民の願いだ」と述べ、社会保障の財源確保のためにも不可欠との考えを

表明した。小沢氏は「所得税と住民税の簡素化や大幅な減税も頭の中で考えている」と語った。

左)小沢一郎

右)菅直人



パキスタン、世紀の大洪水で深刻な被害

2010年7月下旬から、パキスタンで被災者2000万人、国土の5分の1を水浸しにした大洪水が発生した。被害は、北西部からパキスタンの一大穀倉地帯であるインダス川中流のパンジャブ州、南部のシンド州まで広範に及び、1700人が死亡した。農民は作物・家畜を失い、家を失った。道路や灌漑水路、橋、送電線の多くが切断された。アフガニスタンに隣接する北西部では、イスラム過激派の介入が心配されている。世界からの3億ドルの支援があり自衛隊のヘリコプターも輸送のために派遣された。

今回の大洪水は、過去数十年の河川管理が原因で、被害が拡大していたと言われる。パキスタンでは、インダス川の水を農地に引くための水路網と小規模ダムを多数建設した。現在のインダス川は、北のヒマラヤ山脈から南のアラビア海に至る自然の川というよりも、灌漑のために水を供給する用水路といった性格を強めてしまった。インダス川の水は、農業用水・工業用水・生活用水として吸いつくされ、アラビア海に注ぐ前にほとんど干上がってしまっている。このため、インダス川流域は、長い雨期の大量の降水を保持する能力が低下し、洪水の数は減ったが、発生



するとともに大規模な洪水を起こすこととなった。